

2018年度 事業報告書

2018年4月1日から 2019年3月31日まで

NPO法人日本タンゴセラピー協会

1 事業の成果

今年度は、①昨年に引き続き、ボランティア参加者への交通費の支給（規定あり）を継続することができた。②理事の一人が、アルゼンチンで開催された第10回タンゴセラピー世界会議に出席し、AATT（Academia Argentina Tango Terapia）に当協会が認定された。③広島・山梨での卒業メンバーの活動へのサポート参加ができた。④今年もリコー株式会社様からの寄付金により遠方での活動を継続サポートすることができた。（兵庫・奈良）⑤12月より、理事の内2人を雇用、理事による無償活動や事務作業を減らすことができた。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	事業費の金額 (千円)
介護施設でのタンゴセラピー活動事業	各施設を対象に、それぞれ月に1回から3回のタンゴセラピー活動を実施 それぞれの施設には必ず協会より1人以上のリーダーが行き、毎回ボランティアを募っている。アルゼンチンタンゴのセラピー要素を使った、「歩き、音楽、抱擁」の効果で参加者の心身を健康にするとともに、地域や世代の交流を作る。	各月 17～20回 (日時は対象施設ごとに規定)	東京都/ ・小平市 ・三鷹市 ・小金井市 ・中央区 ・港区 愛知県/ 名古屋市 兵庫県/ 西宮市 2017年3月開始 神戸市 2017年3月開始 奈良県/ 奈良市	リーダーは1-2人 ボランティアメンバーは、1～10人 人が集まった。	全国各地のタンゴセラピーに興味のあるボランティア 1080人/月 施設利用者 350人/月	2397
地域施設でのタンゴセラピスト養成講座による福祉教育事業	東京・大阪にて、タンゴセラピー活動のリーダーを養成するためのタンゴセラピスト養成講座を開講した。	東京 2019/2 大阪 2019/2	東京都 中央区 大阪府 北区	3人 4人	全国のタンゴセラピー活動の知識の習得を目指す方 東京開催 23人受講 大阪開催 15人受講	418
地域施設・企業でのタンゴセラピー活動事業	・パーキンソン病友の会では、リーダーとボランティアメンバーでの開催 ・タンゴスタジオでは、一般者向けの活動を行なった。	毎月2～3回 (日時は対象施設ごとに規定)	東京都 ・世田谷区 ・足立区 ・新宿区 ・豊島区	リーダーは1-2人 ボランティアメンバーは、1～10人	タンゴセラピーに興味のあるボランティア 5人/月 参加者 15～30人/月	120

※ 事業は全て特定非営利活動に係る事業であり、その他の事業は行なっておりません。